

【 講座内容・日時・講師 】

日時・場所		演題と講師
8月30日(木) 横浜国立大学 理工学部C講義棟 201室	10:00～10:15	主催者・後援者代表挨拶 石原 修 横浜国立大学工学研究院長 土井 一成 横浜市水道事業管理者 水道局長
	10:15～10:25	ガイダンス
	<i>終日のセッション ～産学公連携による水道技術の高度化～</i>	
	10:30～12:00	【基調講演】水道事業における産学公連携 小泉 明 首都大学東京 都市環境学部 特任教授・工学博士
	13:00～13:50	産と公が連携しての国際貢献 板谷 秀史 横浜市水道局 給水部中部工事課 工事係長
	14:00～14:50	川崎市における管工事業協同組合との連携 重富 和成 川崎市上下水道局 水道部 水道管理課長
	15:00～15:50	東日本大震災による被害状況と液状化地盤における管路挙動の共同研究について 岩瀬 伸朗 千葉県水道局 技術部 給水課長
	16:00～16:50	東京都水道局が進める産学との連携 牧田 嘉人 東京都水道局 研修・開発センター所長
17:15～19:00	希望者による意見交流会*	
8月31日(金) 横浜国立大学 理工学部C講義棟 201室	<i>終日のセッション ～水道システムへの新技術の探索と未来水道～</i>	
	9:00～9:50	鑄鉄の腐食機構と最近の研究 宮田 義一 横浜国立大学大学院工学研究院 高信頼性鑄物イノベーション寄附講座(日之出水道機器株) 客員准教授
	10:00～10:50	水道原水中における微生物自動解析システム 長尾 智晴 横浜国立大学大学院環境情報研究院 「社会環境と情報」研究部門 教授
	11:00～11:50	マイクロ・ナノバブルを利用した高効率オゾン浄化技術 高橋 正好 (独)産業技術総合研究所つくば西事業所 環境管理技術研究部門 水環境工学研究グループ 主任研究員
	13:00～13:50	橋梁に添架された水道管腐食の現状 西本 隆二 横浜市水道局 給水部中部第二給水維持課 給水管理係長
	14:00～14:50	小水力発電の概要と導入事例 富澤 晃 東京発電株式会社 水力事業部 マイクロ水力営業グループマネージャー
	15:00～15:50	実験 / 腐食原理の理解 岡本 守道 株式会社ベンチャー・アカデミア
	16:00～16:50	未来に向けての水道大学院大学構想 有吉 寛記 フジテコム株式会社技術開発グループ テクニカルフェロー 兼 経営企画グループ長・博士(工学) 朝倉 祝治 横浜国立大学名誉教授
17:00～17:15	修了証書授与	

* 会場は工学部第二食堂です。会費は1人1,000円で、当日会場で徴収します。受講者以外の関係者も参加できます。

2012.08.07更新